様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

| | |
|---|---|
| 学校名 | 中日美容専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人　中日学園 |

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|---|---|---|---|---|---|
| 衛生専門課程 | 美容科 | 夜・通信 | 6 単位 | 6 単位 | |
| | | 夜・通信 | | | |
| 衛生専門課程 | トータルビューティー科エステティシャンコース | 夜・通信 | 6 単位 | 6 単位 | |
| | トータルビューティー科ネイリストコース | 夜・通信 | 9 単位 | 6 単位 | |
| | トータルビューティー科ビューティーアドバイザーコース | 夜・通信 | 7 単位 | 6 単位 | |
| （備考） | | | | | |

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php

３．要件を満たすことが困難である学科

| 学科名 |
|---|
| （困難である理由） |

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

| | |
|---|---|
| 学校名 | 中日美容専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人　中日学園 |

１．理事（役員）名簿の公表方法

| |
|---|
| 事業報告書P1参照<br>https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |

２．学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容や期待する役割 |
|---|---|---|---|
| 非常勤 | （現職）<br>会社役員 | 2021.4.1～<br>2025.3.31 | 労務 |
| 非常勤 | （前職）<br>地方公務員 | 2021.4.1～<br>2025.3.31 | 財務 |
| 非常勤 | （現職）<br>自営業 | 2021.4.1～<br>2025.3.31 | 法務 |
| （備考） | | | |

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|---|---|
| 学校名 | 中日美容専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人　中日学園 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

前年度の２月末までに、授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書（シラバス）を作成する。作成された授業計画書は、３月初旬に校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え、４月１日付けにて公表する。

※後期より開講する授業については、10 月１日付けにて公表

| | |
|---|---|
| 授業計画書の公表方法 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

各科目において、技術および知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況（出席点）により判断している。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
6 割（C 判定）以上の点数をもって合格し、その点数により次のとおり評価する。

| 点数 | 100～90 点 | 89～70 点 | 69～60 点 | 59～0 点 |
|---|---|---|---|---|
| 成績 | A | B | C | D |

※科目によっては、A、B の範囲が上記と異なる場合がある。

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。

| 成績 | A | A- | B | B- | C | D |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 点数 | 100 点 | 90 点 | 80 点 | 70 点 | 60 点 | 59～0 点 |

| 客観的な指標の算出方法の公表方法 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
|---|---|

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てＣ評価以上③学費の完納、の３条件とし、２年次２月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生には卒業を仮認定とし、２年次カリキュラム終了後に正式に認定する。
なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。

| 卒業の認定に関する方針の公表方法 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
|---|---|

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

| | |
|---|---|
| 学校名 | 中日美容専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人　中日学園 |

１．財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|---|---|
| 貸借対照表 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
| 収支計算書又は損益計算書 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
| 財産目録 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
| 事業報告書 | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |
| 監事による監査報告（書） | https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | | 高度専門士 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 衛生 | | 専門 | 美容科 | | ○ | | × |
| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 2,010単位時間／67単位 | 720単位時間/24単位 | 単位時間/単位 | 1,290単位時間/43単位 | 単位時間/単位 | 単位時間/単位 |
| | | | 2,010単位時間／67単位 | | | | |

| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,280人 | 1,232人 | 0人 | 48人 | 31人 | 79人 |

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）前年度の２月末までに、授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書（シラバス）を作成する。作成された授業計画書は、３月初旬に校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え、４月１日付けにて公表する。

成績評価の基準・方法

（概要）各科目において、技術および知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況（出席点）により判断している。

6割（C判定）以上の点数をもって合格し、その点数により次のとおり評価する。

| 点数 | 100～90点 | 89～70点 | 69～60点 | 59～0点 |
|---|---|---|---|---|
| 成績 | A | B | C | D |

※科目によっては、A、Bの範囲が上記と異なる場合がある。

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。

| 成績 | A | A- | B | B- | C | D |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 点数 | 100 点 | 90 点 | 80 点 | 70 点 | 60 点 | 59～0 点 |

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てC評価以上③学費の完納、の3条件とし、2年次2月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生には卒業を仮認定とし、2年次カリキュラム終了後に正式に認定する。
なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。

学修支援等

（概要）授業を欠席した場合には、適宜補習を実施し、授業に遅れが生じないよう、また、遅れていることを気にしてこれ以上授業を欠席しないようサポートしている。講義授業においては、試験または追試験において合格基準（6割以上の得点）に達しなかった場合には、追加授業等を実施する。実習授業においては、途中でクラスチェック等により技術の進捗状況を確認し、遅れが生じていると思われる学生については追加授業を実施することにより、試験で合格基準に達することができるよう支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他 |
|---|---|---|---|
| 482 人<br>（100%） | 0 人<br>（ 0%） | 424 人<br>（ 88.0%） | 58 人<br>（ 12.0%） |

（主な就職、業界等）
AXIS、BUDDY HAIR、GEM、REJOUR、fifth、gigs、arte HAIR、LOND

（就職指導内容）
・外部講師によるセミナー（就職に対する心構え、履歴書の書き方）
・就職ガイダンス（学校主催ガイダンス1回参加／1・2年生（2年生は希望者のみ）、業者主催ガイダンス3回参加／2年生、2回参加／1年生）により就職先の情報を収集
・個別就職相談（希望者）、履歴書チェック及び面接指導（希望者）

（主な学修成果（資格・検定等））
美容師免許（2年生受験：480名受験、377名合格）、ヘアケアマイスター、ネイリスト技能検定3級、色彩能力検定（1～3級）、色彩技能パーソナルカラー検定®（モジュール1・2・3）、ビューティービジネス検定3級）

（備考）（任意記載事項）

| 中途退学の現状 | | |
|---|---|---|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 1,179 人 | 143 人 | 12.1% |

（中途退学の主な理由）
進路変更、学校生活不適合、経済的理由、病気・けが

（中退防止・中退者支援のための取組）
・4 人の教員が 4 クラスを担当するというグループ担任制により、クラス担任制の時は、主として相談できる教員が 1 人だったが、現在は、相談しやすい教員の範囲が広がり、中退防止につながるよう試みている。
・クラス内でグループワーク授業を実施し、学生サポートミーティングを実施している。
・月に 1 回、学生サポートミーティングを実施し、中退する学生や登校状況が良好でない学生の情報を共有している。
・保健師 2 名に学校に駐在してもらい、無断での欠席や長期にわたる欠席をしている学生の健康面や精神面のサポートを依頼している

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 |
|---|---|---|---|---|
| 衛生 | 専門 | トータルビューティー科（全コース共通） | ○ | × |

| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2 年 | 昼 | 1,740 単位時間／58 単位 | 360 単位時間/12 単位 | 単位時間/単位 | 210 単位時間/7 単位 | 単位時間/単位 | 単位時間/単位 |
| | | | 570 単位時間／19 単位 | | | | |

| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 120 人 | 92 人 | 0 人 | 4 人 | 16 人 | 20 人 |

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）前年度の 2 月末までに、授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書（シラバス）を作成する。作成された授業計画書は、3 月初旬に校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え、4 月 1 日付けにて公表する。

成績評価の基準・方法

（概要）各科目において、技術および知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況（出席点）により判断している。
6 割（C 判定）以上の点数をもって合格し、その点数により次のとおり評価する。

| 点数 | 100～90 点 | 89～70 点 | 69～60 点 | 59～0 点 |
|---|---|---|---|---|
| 成績 | A | B | C | D |

※科目によっては、A、B の範囲が上記と異なる場合がある。

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。

| 成績 | A | A- | B | B- | C | D |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 点数 | 100 点 | 90 点 | 80 点 | 70 点 | 60 点 | 59～0 点 |

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てＣ評価以上③学費の完納、の３条件とし、２年次２月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生には卒業を仮認定とし、２年次カリキュラム終了後に正式に認定する。
なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。

学修支援等

（概要）授業を欠席した場合には、適宜補習を実施し、授業に遅れが生じないよう、また、遅れていることを気にしてこれ以上授業を欠席しないようサポートしている。講義授業においては、試験または追試験において合格基準（6 割以上の得点）に達しなかった場合には、追加授業等を実施する。実習授業においては、途中でクラスチェック等により技術の進捗状況を確認し、遅れが生じていると思われる学生については追加授業を実施することにより、試験で合格基準に達することができるよう支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数（自営業を含む。） | その他 |
|---|---|---|---|
| 35 人（100%） | 0 人（ 0%） | 34 人（ 97.1%） | 1 人（ 2.9%） |

（主な就職、業界等）
各コース別に記載

（就職指導内容）
各コース別に記載

（主な学修成果（資格・検定等））
ネイリスト技能検定３級（1 年生受験）、美肌エキスパート（1 年生受験）、色彩技能パーソナルカラー検定®（モジュール２・3）、日本化粧品成分検定２級、サービス接遇検定、秘書検定２級・3 級、アロマテラピー検定１級・２級

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
|---|---|---|
| 53 人 | 6 人 | 11.3% |

| |
|---|
| （中途退学の主な理由）<br>進路変更 |
| （中退防止・中退者支援のための取組）<br>・月に１回、学生サポートミーティングを実施し、中退する学生や登校状況が良好でない学生の情報を共有している。<br>・保健師２名に学校に駐在してもらい、無断での欠席や長期にわたる欠席をしている学生の健康面や精神面のサポートを依頼している |

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | | 高度専門士 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 衛生 | | 専門 | トータルビューティー科<br>（エステティシャンコース） | | ○ | | × |
| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| ２年 | 昼 | 1,740 単位時間<br>／58 単位 | 90 単位時間<br>/3 単位 | 単位時間<br>/単位 | 1080 単位時間/<br>36 単位 | 単位時間<br>/単位 | 単位時間<br>/単位 |
| | | | 1,170 単位時間／39 単位 | | | | |

| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 科全体で 120 人 | 13 人 | 0 人 | －人 | －人 | －人 |

| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
|---|
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 成績評価の基準・方法 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 学修支援等 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |

| 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
|---|---|---|---|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他 |
| 11 人<br>（100%） | 0 人<br>（　　0%） | 11 人<br>（　　100%） | 0 人<br>（　　0%） |
| （主な就職、業界等）<br>株式会社スリムビューティーハウス、TBC グループ株式会社、株式会社ソシエワールド | | | |
| （就職指導内容）<br>① 自己 PR 内容および履歴書の確認<br>② 面接練習（集団・個人・web）<br>③ 校内で会社説明会の実施 | | | |
| （主な学修成果（資格・検定等））<br>・AJESTHE 認定エステティシャン（1 年生受験：13 名受験、13 名合格）<br>・AJESTHE 認定上級エステティシャン（2 年生受験：11 名受験、11 名合格） | | | |
| （備考）（任意記載事項） | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|---|---|---|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 12 人 | 1 人 | 8.3% |
| （中途退学の主な理由）<br>全コース共通欄に記載 | | |
| （中退防止・中退者支援のための取組）<br>全コース共通欄に記載 | | |

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 衛生 | | 専門 | トータルビューティー科<br>（ネイリストコース） | | ○ | | × | |
| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 | |
| 2 年 | 昼 | 1,740 単位時間<br>／58 単位 | 30 単位時間<br>/1 単位 | 単位時間<br>/単位 | 1140 単位時間/<br>38 単位 | 単位時間<br>/単位 | 単位時間<br>/単位 | |
| | | | 1,170 単位時間／39 単位 | | | | | |

| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 科全体で 120 人 | 18 人 | 0 人 | －人 | －人 | －人 |

| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
|---|
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |

| 成績評価の基準・方法 |
| --- |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 学修支援等 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |

| 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他 |
| 6 人<br>（100%） | 0 人<br>（　　0%） | 6 人<br>（　　100%） | 0 人<br>（　　0%） |
| （主な就職、業界等）<br>Shine me、Rindu Nail | | | |
| （就職指導内容）<br>① 企業に提出する履歴書のチェック<br>② 個人面談<br>③ 企業の担当者を招いての就職セミナー | | | |
| （主な学修成果（資格・検定等））<br>・ネイリスト技能検定 1 級（2 年生受験：6 名受験、4 名合格）<br>・JNA ジェルネイル技能検定試験上級（2 年生受験：6 名受験、6 名合格）<br>・ネイリスト技能検定 2 級（1 年生受験：17 名受験、13 名合格） | | | |
| （備考）（任意記載事項） | | | |

| 中途退学の現状 | | |
| --- | --- | --- |
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 6 人 | 0 人 | 0% |
| （中途退学の主な理由）<br>全コース共通欄に記載 | | |
| （中退防止・中退者支援のための取組）<br>全コース共通欄に記載 | | |

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 |
|---|---|---|---|---|
| 衛生 | 専門 | トータルビューティー科<br>（ビューティーアドバイザーコース） | ○ | × |

| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 1,740単位時間<br>／58単位 | 690単位時間/23単位 | 単位時間/単位 | 480単位時間/16単位 | 単位時間/単位 | 単位時間/単位 |
| | | | 1,170単位時間／39単位 | | | | |

| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 科全体で120人 | 16人 | 0人 | ー人 | ー人 | ー人 |

| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
|---|
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 成績評価の基準・方法 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |
| 学修支援等 |
| （概要）<br>全コース共通欄に記載 |

| 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
|---|---|---|---|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他 |
| 18人<br>（100%） | 0人<br>（　0%） | 17人<br>（　94.4%） | 1人<br>（　5.6%） |
| （主な就職、業界等）<br>名鉄百貨店、ファンケル、アルビオン、近鉄百貨店、イプサ、トムフォード、ローラメルシェ、ジルスチュアート | | | |
| （就職指導内容）<br>① 企業に提出する履歴書のチェック<br>② 面接練習<br>③ 会社説明会の実施 | | | |
| （主な学修成果（資格・検定等））<br>・メイクセラピー技能検定（2年生受験：16名受験、11名合格） | | | |

| |
|---|
| ・化粧品検定（1 年生受験） |
| （備考）（任意記載事項） |

| 中途退学の現状 | | |
|---|---|---|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 18 人 | 0 人 | 0% |
| （中途退学の主な理由）<br>全コース共通欄に記載 | | |
| （中退防止・中退者支援のための取組）<br>全コース共通欄に記載 | | |

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料<br>(年間) | その他 | 備考（任意記載事項） |
|---|---|---|---|---|
| 美容科（昼） | 300,000 円 | 720,000 円 | 円 | |
| トータルビューティー科 | 300,000 円 | 720,000 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援（任意記載事項） | | | | |
| | | | | |

ｂ）学校評価

| 自己評価結果の公表方法 |
|---|
| （ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）<br>本校、事務へ入手請求をした者について送付または窓口で渡す。 |
| 学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制） |
| 学園の基本方針は、①基本的な理論と技術を正確に習得する②美的意識とその表現力を養う③職業人としての自覚と良識を身につける、の 3 点としている。この方針に基づき教育が行われているか、また、この方針を行うにあたり環境が整っているかについて、学校関係者評価を確実に実施し、2020 年度からその結果を公表するために、企業、保護者、卒業者等から委員を 5 名以上選出し、学校関係者評価委員会を構成して評価する。評価結果については、校長へ報告し、次年度に反映させて学校運営を行う。 |

| 学校関係者評価の委員 | | |
|---|---|---|
| 所属 | 任期 | 種別 |
| （元）名古屋市議会議員 | 2024年4月1日～2026年3月31日 | 企業等委員 |
| 株式会社美容文化社 | 2024年4月1日～2026年3月31日 | 企業等委員 |
| 滝川株式会社名古屋営業所 | 2024年4月1日～2026年3月31日 | 企業等委員 |
| 有限会社ネイリックス | 2024年4月1日～2026年3月31日 | 企業等委員 |
| 株式会社セイファート | 2024年4月1日～2026年3月31日 | 企業等委員 |
| 学校関係者評価結果の公表方法 | | |
| （ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）<br>https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php | | |
| 第三者による学校評価（任意記載事項） | | |
| | | |

c）当該学校に係る情報

| |
|---|
| （ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）<br>学校案内（募集要項）→本校HPにある資料請求フォーマットより請求もしくは電話請求、オープンキャンパスにおいて配布<br>財務諸表等→https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php |